

*Meiji Gakuin Alumni Association News*

# 明治学院同窓会 News | 2014 NOVEMBER

DO FOR OTHERS 第14号より抜粋



明治学院同窓会  
Meiji Gakuin Alumni Association

# 井深梶之助（1854～1940）

—明治学院第二代総理・同窓会初代会長—

中島 耕二  
(1970年・法律学科卒)

教養教育センター客員教授



1897年井深梶之助（第2代目総理の頃）

入学。14歳の時戊辰戦争が始まり、父と越後小出嶋に出陣し敗走、命からがら若松に帰りついた。この時数え年16に1歳足りず白虎隊への編入は叶わず、籠城し選ばれて藩主松平容保の御小姓となつた。城下には敵軍が迫り猛攻の中、伯父西郷頼母一家をはじめ許嫁を含む多数の親類縁者が自刃、この無念は生涯梶之助の心に残つた。

## 武士からクリスチャンへ　敗戦後藩

校仮日新館に復学、生徒取り締まりの後、洋学修業の命を受け上京。藩英学塾および土佐藩英学塾で英語を初めて学び、同時に世界に先進国家のあることを知つた。やがて修業御

**はじめに** 井深梶之助はヘボン博士の後を継いで明治学院第二代総理（学院長）となり、その後30年間その職責を務め、また同窓会の誕生とともに初代会長に推され16年もの間奉仕を続け、名実ともに明治学院の基礎を築いた学院の大恩人であるが、同窓生や学院関係者の間でも今日その名を知る人は決して多いとは言えない。その理由はともかく、今年は「井深梶之助先生生誕160年」の節目の年に当たるので、改めてその人となりを辿つてみよう。

**出自** 井深梶之助は1854年7月4日、会津藩重臣の長男として若松城下に生まれ、10歳で藩校日新館に

免となり、自活の道を求める神奈川県立修文館の学僕の口を見つけ横浜に出た。極貧に喘ぎながらも向学心に燃え、ここでS・R・ブラウン博士と出会い、英語の基礎を学び、その人格とキリスト教に触れ、信仰を告白し、ブラウン博士自身から洗礼を受けた。梶之助の人生観の一大転機であった。やがて1877（明治10）年10月、東京築地に東京一致神学校が創設されると、学生兼J・L・アーメルマン教授の通訳となつて東京に移つた。

**牧師・神学教師となる** 1879年に同神学校を卒業、翌1880年に麹町教会の牧師に就任し、同年、東京一致神学校の助教授に推薦を受けた。この間、アーメルマン教授およびインブリー教授の多数の神学書を翻訳、これらは神学校の教科書として使われた。1886年にミッショングから明治学院設立案が出ると創立理事員の一人に選ばれ、新キャンパスの選定等に奔走した。明治学院設立後は理事員・神学部教授となり、1889年にヘボン博士が初代総理となると副総理に指名された。

明治学院総理 翌年、ニューヨーク

(右) 書斎の井深1932年6月  
(下) 1922年ごろ東山荘で行われたキリスト教青年会の写真。  
賀川豊彦とギルバート・ウォールズ



(上) 1917年明治学院創立40周年記念祝賀会の記念写真。  
赤字は井深梶之助直筆  
(左) 後ろは記念館。熊野雄七、ランディス、ライシャワーも写っている。「神学部」の写真

のユニオン神学校に留学し教会史を学び、帰国後の1891年11月、ヘボン博士からバトンを引き継いで第二代総理に就任、弱冠37歳の新総理誕生となつた。1899（明治32）年8月、文部省は普通教育課程での宗教教育を禁止する文部省訓令第12号を公布する。これに対し明治学院中学部は公認を返上し各種学校となつて宗教教育を堅持したが、井深はミッショニ代表のインブリー博士を助け政府高官、文部省、東京府幹部と交渉し、各種学校のまま公認校と同等の特権（微兵猶予、高等学校進学資格、専門学校無試験検定校、高等学校無試験入学指定校等）回復に貢献した。

**国際的活躍** 井深はプロテスタント・キリスト教界においても重きを置いて、日本基督教会大會議長を何度も務め、日本基督教主義教育同盟会長やその優れた語学力と調整能力によって、1897年にアメリカで開催された万国基督教青年会同盟大会に出席し副議長を務めた。1905年の日露戦争下にパリで開かれた万国基督教青年同盟大会にも出席、多数

の出席者を前に演説しロシア代表と握手を交わした。その後も2回にわたって欧米に出張し、同種の会議に日本代表として出席した。また、その間、成功を見なかつたが、日本の基督教主義学校の高等教育部門を統合し、各教派合同のキリスト教大学設立にも奔走した。1921（大正10）年明治学院総理を辞任し名譽総理となり、1924年に学院のすべての役職を辞して退職した。1940（昭和15）年6月24日に87歳で亡くなり、青山靈園に埋葬された。その生涯は明治学院と共に歩んだものであつた。

**おわりに** 井深梶之助の前半生はその出自の故に極めて苛酷であつた。しかし、彼はこうした逆境をバネにして研鑽を重ね、当時の水準を遥かに超えるスケールの大きな国際的クリスチヤン教育者となつた。今日そしてこれから明治学院を考える時、先人として井深梶之助という人物に学ぶことが多々あるようだ。この点からも、今後オール明治学院として「井深梶之助先生」を考える機会を数多く作つて行くことが求められよう。

# 「親睦」「交流」「支援」がキーワード ～大学同窓会の使命と活動～

大学同窓会会长 伊吹純一郎（1974年・商学科卒）



大学同窓会が設立されて、今年の9月で9年目を迎えました。「まだ9年しかたっていないの？」と訝る方もいるかもしれません。これまでの同窓会活動は明治学院同窓会が担当していました。

しかし、大学の卒業生が多くを占める今日、大学独自の同窓会の必要性が高まり、2005年9月に新たに大学同窓会が発足しました。が、「大学同窓会って何をしているの？」とか「校友会とどこが違うの？」といふ質問を受けることも少なくありません。そうした疑問を払しょくできるよう、大学同窓会の役割と活動についてご説明をします。

## 学院同窓会との棲み分け

大学同窓会は歴史わずか9年の新規・交流を中心とした活動の柱としています。

新しい組織です。学院同窓会は第2代総理の井深梶之助先生が1903年に創設し、今年で110年の歴史を誇っています。多くの方々が、同窓会と言えば学院同窓会を頭に浮かべるのは当然なことです。

学院同窓会は、中学、高校、大学の卒業生すべてを包括した組織であり、大学同窓会は大学と大学院の卒業生だけを会員としています。

愛好会執行部の学生と同窓生計100人が参加しました。

その交流会も第4回からは会場を白金校舎のパレットゾーンに移し、より多くの同窓生・学生が出席できるようになりました。第6回では、

現役、同窓生に加え大学関係者や本会のヘッドクオーターの役割を担うとともに、国内八七地域支部と海外10支部を中心に活動し、大学同窓会は、大学のクラブやサークル、ゼミなどのOBOG会、学年単位や職域の卒業生団体を中心に現役学生への支援・交流を主な活動の柱としています。

## 今年の開催は11月30日

2011年3月の東日本大震災は、

大きな被害をもたらしました。明治学院大学では、震災直後から教員と学生が被災地に赴いてさまざまな支援活動を続けています。

大学同窓会では、こうした学生たちを支援するため交流会や白金祭などをバザーや募金活動を行い、その収益金を大学ボランティアセンターに寄付させていただいています。そ

の金額は3年間で95万円にのぼつてあります。

これは、献品等での支援、ご協賛をいただき会のメイン行事の一つとして、すつかり定着してきたようです。

このであることは言うまでもありません。心より



ボランティアセンターに収益金を寄贈



不動産白金会総会への出席



ヨット部のイベントに参加

同窓生や同窓生団体の活動支援も重要な柱の一つです。昨年度は、ホーテル白金会、ピープル白金、明学小劇場45周年、ソフトテニス部75周年、空手道部60周年などのOB OG総会や周年記念行事に出席いたしました。

大学同窓会旗は、野球部OB会、グリーツクラブせせらぎ会、生活芸術会OB会、考法研究会OB会、Facebook

（日）に白金校舎のパレットゾーン2階で開催いたします。2年ぶりの開催になりますが、ぜひ足を運んでいただき、同窓生同士はもちろん現役学生との交流を深め、支援の輪を広げていつでもらいたいと思います。

### 深化する同窓生支援活動

同窓生や同窓生団体の活動支援も重要な柱の一つです。昨年度は、ホーテル白金会、ピープル白金、明学小劇場45周年、ソフトテニス部75周年、空手道部60周年などのOB OG総会や周年記念行事に出席いたしました。

大学同窓会旗は、野球部OB会、グリーツクラブせせらぎ会、生活芸術会OB会、考法研究会OB会、Facebook

OB OGと若手が垣根をつくることなく和気あいあいと話されている姿を拝見していると、明学カラーの素晴らしさを大変誇りに思います。

### 主役は一人ひとりの同窓生

これからも、同窓生や同窓生団体との結びつきをより強固にし、大学並びに現役学生への協力、支援を進めて行くのが大学同窓会の最大の役割と考えています。歴史も浅く、活動もまだ十分とはいえないが、同窓生が大学に気軽に足を運び、親睦・交流を深化させるための最大限のお手伝いをさせていただきます。そして、その同窓生パワーを同窓会活動のエネルギーにしてまいります。

### 2014年度「現役学生・同窓生交流会」のお知らせ

交流会で同窓生や後輩たちと楽しい語らいのひと時を過ごしませんか。今年は体育会を中心とした現役学生が多数出席いたします。たくさんのOB OGのご参加を心からお待ちしています。

#### 明治学院大学同窓会

#### 「第7回現役学生・同窓生交流会」

#### —Heart Meet Beat—

こころ ふれあい 韶きあい

日時：2014年11月30日（日）

15時～（開場14時30分）

会場：明治学院大学白金校舎パレットゾーン2階  
「インナーアンバサダーズ・サン」



前回は250名もの学生が参加

詳しい情報は大学同窓会ホームページ、大学同窓会ブログをご覧ください。

■大学同窓会ホームページ  
<http://meijigakuin-dosokai.jp/mgu/>  
■大学同窓会ブログ  
[http://mgdosokai.sakura.ne.jp/meijigakuindaiagaku\\_dosokai/](http://mgdosokai.sakura.ne.jp/meijigakuindaiagaku_dosokai/)

御礼を申し上げます。

今年度の「交流会」は、11月30日

（日）に白金校舎のパレットゾーン2階で開催いたします。2年ぶりの開催になりますが、ぜひ足を運んで

いただき、同窓生同士はもちろん現

役学生との交流を深め、支援の輪を広げていつでもらいたいと思います。

OB会など8団体に贈呈いたしました。今年度もすでに、不動産白金会や港・目黒支部総会への出席と卓球部OB会などへの大学同窓会旗の贈呈を行っています。

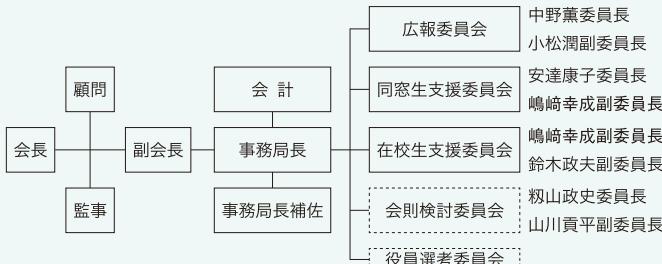
こうした会に出席する度に感じるのは、明治学院大学同窓生たちの絆の強さと人間的魅力です。とりわけ職域関係の会で、要職にある先輩OBOGと若手が垣根をつくることなく和気あいあいと話されている姿を拝見していると、明学カラーの素晴らしさを大変誇りに思います。

BOGと若手が垣根をつくることなく和気あいあいと話されている姿を拝見していると、明学カラーの素晴らしさを大変誇りに思います。

### 明治学院大学同窓会第4期役員 (2014年4月1日～2017年3月31日)

会長	伊吹純一郎	1974年商学卒	運営委員	糸山 政史	1984年経済卒
副会長	橋本 一	1972年社会卒	運営委員	安達 康子	1985年法律卒
副会長	日比野信也	1980年商学卒	運営委員	又村 陽子	1992年英文卒
監事	渡邊 亨	1978年商学卒	運営委員	鈴木 政夫	1972年商学卒
監事	吉田 順治	1967年経済卒	運営委員	山川 貢平	1972年法律卒
事務局長	徳沢 幸人	1973年法律卒	運営委員	藤森 智子	1980年社福卒
事務局補佐	植田 満也	1993年法律卒	運営委員	中野 薫	1986年法律卒
会計	新井 明子	1985年法律卒	運営委員	小松 潤	1991年経済卒
運営委員	内田 正男	1972年経済卒	運営委員	嶋崎 幸成	1996年法律卒
運営委員	磯辺 一郎	1973年仏文卒	運営委員	高橋 由加	2004年消費卒

### 大学同窓会第4期組織図



※波線は、必要に応じて立ち上げる委員会

# 支部ブロツク紹介

## ハワイ支部

ハワイ支部支部長 服部幸子



アロハ！ 同窓会会員の皆様お元気ですか？

今年2月に、長い間休眠状態にありましたハワイ支部を再び立ち上げることができましたが、まだまだ会員も少な

く、定期的な活動は出来てい

ない状況です。皆で明学出身者を探して、少しづつでも会員を増やし、いろいろな活動

最近増えていますリタイヤ後

に「暮すように過ごす」ハワイ」と言うことで1～2ヶ月の長期滞在のお世話をしている会員もありますので、「ゴルフ好きもおりますし、ハワイ」など日本でも有名なラーメン屋さんがオーブンしています。他にも「丸亀製麺」「伊予製麺」などの

講岐うどん屋さんや、手打ちのお蕎麦屋さんもありますので、食に関しても気軽に過ごしていただけると思います。

いろいろ新しい情報も差し上げられますので、機会がございましたらぜひハワイに遊びに来てください。同窓生の詳しく述べてあります。

ハワイは気候も安定していて、本当に過ごしやすいところです。

青い海と青い空を見て

が出来たらと考えています。

いるだけでも癒される場所です。最近は居酒屋も増えましたし、今一番のブームはラーメン屋さんで、「一風堂」とか「山頭火」など日本でも有名なラーメン屋さんがオープンしています。

他にも「丸

陸電力」を加えた5名で支部

結成準備会を富山電気ビルディングで開き、支部結成準備

について種々懇談された。昭和38年1月20日に第1回支部

総会開催までこぎつけたもの

の38豪雪の影響で出席不可能

者が続出し、支部総会は次回に譲り、当日集まつた数名だ

けの楽しいひと時を過ごしたと聞いています。特に、折橋

紀子氏の参加を得たことは、

以後の支部活動への明るい將

來を約束されたようで忘れ

れない幻の第1回支部総会だ

ったと故藤井栄造氏は回顧さ

全国にある支部を順次紹介しています。今号は、ハワイ支部と富山支部です。それぞれが情報交換の場として独自の企画・イベントにより、皆さん楽しんでおられます。支部会にはどのような方がいらっしゃるか、また参加される方々がどのような思いで参加されているか、ご紹介いただきます。

## 富山支部—創立50周年の節目を迎えて

同窓会富山支部長 今井博人

昭和37年頃から同窓会富山

れていました。

県支部結成の機運が田辺昇氏（富山電気ビルディング）斎藤進一氏（読売新聞社）藤井

その後、昭和39年5月31日、

学院同窓会本部より、渡辺勇

助、竹中治郎教授をお招きし

ここに明治学院同窓会富山県

より盛り上がり、川上彪氏（北

日本新聞社）藤岡清孝氏（北

た。

おかげさまで富山県支部は平成26年5月31日に創立50周年を迎えました。これもひとえに本部の皆さま、県在住の同窓生の皆さま、そして何より支部を立ち上げ、なつかつその発展のために寄与して頂いた先輩諸氏の尽力、ご支援の賜物と深く感謝します。去る8月23日、支部発祥の地たる富山電気ビルディングにて50周年記念式典と合わせてコンサート及び祝賀会を開催いたしました。詳細はホームページをご欄頂ければ幸いで

れました。

その後、昭和39年5月31日、

助、竹中治郎教授をお招きし

ここに明治学院同窓会富山県

より盛り上がり、川上彪氏（北

日本新聞社）藤岡清孝氏（北

た。

た。

た。

# 本部同窓会事務局 及び各委員会紹介

内山功会長の2期目がスタート致しました。

今回は事務局スタッフと各委員会の方針・抱負をご紹介します。  
 (①業務内容・方針・抱負 ②同窓生に対するお願い・要望・希望など)

## ■事務局の紹介

岡本隆之氏（1959年・中学／1962年・高校／1966年・経済学科卒）と、会計・金子宏美（1980年・英文学科卒）、福田澄子（1981年・英文学科卒）、黒木稔（1981年・仏文学科卒）。仕事は多岐にわたり、日々、出会いや発見等があります。何より母校で仕事ができることがうれしいです。心地よい応対、適格な回答、確実な作業をめざしております。開室時間は月～金の8：30～16：30です。

②在住・在勤の支部を訪ねてみてください。（東京で支部のない区部の方はお近くの区部へ）初めての方も

温かく迎え入れていただけるでしょう。

窓会長の井深櫻之助に焦点をあて明治学院の歴史を探ろうとしている。

②多くの同窓生の参加を期待しています。ご意見をお寄せください。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せられる運営。

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

## ■大学校友会担当委員会

委員長：内山功（1966年・商学科卒）委員：大嶋国枝（1966年・英文学科卒）・竹越浩一（1968年・経済学科卒）・阿部晃久（1977年・村高卒）

①本部、支部に関する情報を様々な発信ツールを駆使して広報する。校友誌の同窓会ページとホームページ（HP）の作成をメインに行ってい。

②「HP支部サイト」を、支部活性化にお役に立てて下さい。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

## ■本部委員会紹介

**支部委員会 上谷英二**  
 （1972年・経済学科卒）

①全国84支部・海外2支部の活動補助費の配分。「全国ブロック長会議」の開催など、より一層の支部活動活性化のための委員会です。今年度は

若い同窓生が出席しやすい会にしたい。一人一人をよく知ると、お互いに良いつながりになるのではと考える。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

援助に関する事項。明瞭な会計。慎重に、目立たずの活動。

②気軽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

①同窓会共通の企画を立案、運営。

①予算編成・決算と書作成関係に関する事項・不要不急資金の運用に関する事項・事務局会計担当の指導・

運営する。一人でも参加できること

をモットーにしている。同窓生、学院の向上に寄与する内容を考える。

②気楽に参加できる同窓会。ギャップを感じつつも、若い世代に任せら

れる運営。

株式会社明治学院サービスは、  
学校法人明治学院の100%出資会社です。  
学校の周辺業務を事業化し効率的効果的な  
各種サービスの提供を行い、  
その収益を教育事業に還元することを  
目的としています。



#### 【主な業務内容】

##### ◆人材派遣ビジネス

明治学院(明治学院大学、高等学校、中学校等)及び教育機関や他大学を中心に学校事務に特化した人材派遣を行っています。学校関連企業として相応しい質の高いサービスの提供に努めています。

##### ◆明治学院白金チャペルでの結婚式

当事者のいずれかが、同窓生、現・元教職員、法人役員またはそれらの近親者の方であればお申し込みいただけます。本学はプロテstantのキリスト教信仰を建学の精神としており、礼拝に準じる儀式としての挙式を行います。

##### ◆学生総合保険・海外旅行傷害保険・火災保険・自動車保険(バイクを含む)・医療保険などの代理店業務を行っています。

##### ◆白金校舎パレットゾーンの食堂・横浜校舎のインターナショナルカフェの運営管理を行っています。



##### ◆新入生・在校生に対するお部屋探し・住替えのご相談受付、明治学院大学女子寮「セブンレンズ館」の運営管理を行っています。

##### ◆大学ロゴグッズ、バッハアカデミーのCD、自動販売機での飲料の販売を行っています。



株式会社 明治学院サービス

〒108-0071 東京都港区白金台1-2-37  
Tel 03-5421-1555 Fax 03-5421-1556  
URL: <http://meijigakuin-s.co.jp/>

【お問合せ先】

明治学院同窓会事務局 〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 TEL 03-5421-5190 (FAX 03-3441-0970) (事務取扱い時間 10:00 ~ 16:00)  
<http://www.meijigakuin-dosokai.jp/>